

---



---

 ニュース
 

---



---

### 産業研究所発足

財団法人産業研究所が8月2日発足した。同研究所は、財団法人日本情報処理振興会の産業エコロジー研究室を母体としたもので、産業エコロジー、機械・情報産業、資源、産業組織、社会意識などの諸問題を研究する。

また、現在、機械振興協会が通産省の委託を受けて行っている民間シンクタンク委託研究事業を機械振興協会に代って実施するほか、IIASA（国際応用システム研究機構）の日本委員会の活動事務局の役割をつとめることになっている。

役員として理事長に稲葉秀三氏、理事・所長に前日銀政策委員戸室成樹氏、理事に富士通副社長赤沢璋一氏ら8人が就任した。同研究所の所在地は東京・千代田区霞が関ビル内。

### タイムコム設立を認可

大蔵、通産、郵政の3省はこの程米国の国際商用TSS会社タイムシェア（トーマス・オールルク社長、本社カリフォルニア州）が申請中の日本法人「タイムコム」の設立を認可した。

タイムシェアは米国と欧州の各国を結ぶ国際ネットワーク「TYMNET」によるTSSサービスを中心に年間売り上げ5,600万ドル（約168億円、1975年）で、商用TSSサービスでは米国のCDC、GEに次ぐ世界第3位の地位を保っている。

日本は有望な市場とみなし、自由化後の5月に日銀に対して100%子会社「タイムコム（資本金3,000万円）の設立認可を申請していた。

### 「データショー'76」開催

10月1日から始まった情報化週間の最大行事ともいえる「データショー'76」（日本電子工業振興協会及び通信機械工業会主催）が4日から8日までの5日間、東京・平和島の東京流通センターで開催された。

今回は電算機産業の自由化後、初のデータショーという関係もあって前回は上まわる44社が参加し、また、テーマも従来の「情報」という言葉を主役にして

いたのと異なってコンピュータの文字を入れた「あすを築くコンピュータ関連機器」で、コンピュータ周辺端末装置、ミニ・コンピュータ及びオフィス・コンピュータを中心に国産各社の新製品などが会場の全スペースの半分強を使用して展示されていた。

今回のショーの特徴としては、

- 大手ユーザにおけるシステム分散処理機能の活用傾向とコンピュータの底辺需要である中小企業の要求を考慮した低価格で使いやすいオフィス・コンピュータやミニコンピュータの新シリーズが出そろいはじめたこと。
- コンピュータ・アプリケーションの拡大によって周辺端末機器の低価格製品が要求されているが、これに対応した新製品が数多くでてきたこと。

であるが、特に、低価格の周辺端末システム機器としては各種プリンタをはじめ光学式文字・マーク読取装置などを含むデータ・エントリ・システム、インテリジェント・ターミナルなど見るべきものが多かった。

### 「法とコンピュータ学会」発足

コンピュータにかかわる法の問題を研究する「法とコンピュータ学会」が発足した。この学会は早川武夫神戸大学教授をはじめ学者、弁護士、裁判官などによって組織され、コンピュータ利用の進展に伴って生じるさまざまな法律問題を学問的に解明していくのが目的で、10月23日に東京で創立総会を開いて正式に発足した。

コンピュータ利用の拡大に伴って、法律の分野にもプライバシー侵害をはじめさまざまな問題が発生しており、また一方では法曹界にも判例の検索などにコンピュータを利用する計画などが進んできている。しかし、わが国にはこのような問題を学問的に研究する機関がない為、最近、法曹人のなかに学会設立を望む声が強まっているが、昨年8月の日米コンピュータ会議に米国の「コンピュータ・ロウ・アソシエーション」が参加し、わが国法曹界との意見交換を契機として急速に設立機運が高まり、今回の発足となった。

---

 国際会議案内
 

---

すでに4月号緑のページでお知らせしましたが、国際医用情報処理会議(MEDINFO 77)の演題締切は本年12月20日です。予備登録されなかった方で演題提出希望の方は、委員会事務局に Authro's Kit がありますので至急御連絡ください。また、会議参加希望の方のための案内書御入用の方も御連絡ください。

**会議名** MEDINFO 77 (Second International Symposium on Medical Information Systems)

**開催期日** 1977年8月8日(月)~12日(金)

**開催場所** カナダ連邦, トロント市

**主催** IFIP-TC 4

**演題抄録** 1976年12月20日 MEDINFO 77 プログラム委員会必着(スエーデン, シュナイダー氏宛)

抄録はB 4, 5頁以内英文タイプ原稿

**参加費** Regular Registration Fee \$155 (Advanced Regist. Fee \$130 Before April 30, 1977)

**日本対策委員会** 委員長: 三宅浩之, 委員: 開原成允, 吉本千禎, 渥美和彦他 10名

**事務局** 産業技術交流センター内  
〒104 東京都中央区八丁堀 3-8-1 栄ビル  
Tel. (03) 552-7743

なお、参加者の便宜を計るため、諸手続を事務局が代行するほか、参加経費節減と諸手配の簡便化を計って、団体行動計画も事務局で作成しております。

IFIPのTechnical Committee 7(System Modelling and Optimization)の国際会議が次の通り開かれます。

**会議名** 8th IFIP Conference on Optimization Techniques

**開催期日** September 5~10, 1977

**開催場所** Würzburg, Federal Republic of Germany

**要約締切** March 1, 1977(20分の報告要約申込み)

**提出先** 8th IFIP Conference, Am Hubland, D-8700 Würzburg, Federal Republic of Germany

**国内連絡先** TC7 国内委員 矢島敬二

〒151 東京都渋谷区千駄谷 5-10-11

日本科学技術研修所

大会案内をお送りします。

なお、W. G. 7.1のWorking ConferenceがベルギーのGhentでModelling and Simulation of Water Resource Systemsという内容で1977年8月30日~9月2日に開かれる予定であり、W. G. 7.2のWorking Conferenceがソ連のNovosibirskでProblems of Environmental Modelling and Optimizationという内容で1978年6月に開かれる予定です。

**会議名** 「CADにおける人工知能・パターン認識」に関するIFIP WG 5.2ワーキングコンファレンス(IFIP WG 5.2 Working Conference on Artificial Intelligence and Pattern Recognition)

**開催場所** フランス, グルノーブル

**開催時期** 1978年3月

**トピックス** 人工知能, パターン認識等の技術が必要とするCADの諸問題

**要約締切** 1977年1月15日

**連絡先** Mr. Jean-Claude LATOMBE ENSEGP,  
IFIP W. G. 5.2  
B. P. 15, 38040 Grenoble-Cedex  
France

**国内連絡先** 長尾 真 京都大学工学部電気工学第II教室 (Tel. (075)751-2111 内線5286)

**会議名** 1977 National Computer Conference

**開催期日** June 13~16, 1977

**開催場所** Dallas, Texas, U. S. A.

**主要テーマ** The technology of computing, The uses of computing, Management and computing, The individual and computing

**締切** December 1, 1976 (all submissions)

**提出先** Dr. Robert R. Korfhage, Dept. of Computer Science, Southern Methodist University, Dallas, TX 75275, U. S. A.

なお、Call for Papersは学会事務局にあります。

---

---

## 今 月 の 筆 者 紹 介

---

---

**菱沼 千明 (正会員)**

昭和22年生。昭和45年慶応義塾大学工学部電気工学科卒業。47年同大学院修士課程修了。50年同博士課程修了。同年4月より日本電信電話公社武蔵野電気通信研究所において通信網の基礎研究に従事している。在学中電気回路網理論、グラフ理論、記号処理の研究を行った。工学博士。電子通信学会会員。

**山下 堅治 (正会員)**

昭和26年生。昭和48年慶応義塾大学工学部電気工学科卒業。50年同大学院修士課程修了。50年4月よりブリジストンタイヤ(株)に勤務している。

**中西 正和 (正会員)**

昭和18年生。昭和43年3月慶応義塾大学大学院修士課程工学研究科管理工学専攻修了。44年4月慶応義塾大学工学部管理工学専攻助手。49年同数理工学科専任講師。50年工学博士。51年慶応義塾大学工学部数理工学科助教授。計算機システム、ソフトウェアシステムの研究に従事。特にコンパイラ、記号処理、リスト処理、自動証明。著者に“データ構造”(共著、浦沼二編、共立出版)、“アセンブリ言語”(同、培風館)などがある。電子通信学会会員。

**木村 健 (正会員)**

昭和8年生。昭和32年東北大学工学部通信工学科卒業。同33年日本電信電話公社に入社。以来武蔵野電気通信研究所において、回路解析プログラム、日本語情報処理等の研究に従事。電子通信学会会員。

**遠藤 安彦**

昭和21年生。昭和47年日本大学大学院修士課程(電気工学専攻)修了。同年日本電信電話公社に入社。以来武蔵野電気通信研究所において、端末制御方式、日本語情報処理の研究に従事。電子通信学会会員。

**小橋 史彦 (正会員)**

昭和22年生。昭和45年徳島大学工学部電気工学科卒業。同年日本電信電話公社に入社。以来武蔵野電気通信研究所において、CAD、日本語情報処理の研究に従事。電子通信学会会員。

**後藤 敏 (正会員)**

昭和20年生。昭和43年早稲田大学理工学部電子通信学科卒業。同45年同大学院修士課程修了。同年日本電気(株)入社。以来中央研究所コンピュータ・シス

テム研究部にて、コンピュータの応用システム技術、ネットワーク計画法、交通システムの研究・開発に従事。現在カリフォルニア大学バークレーに在籍。電子通信学会、日本OR学会各会員。

**大附 辰夫 (正会員)**

昭和15年生。昭和38年早稲田大学第一理工学部電気通信科卒業。昭和40年同大学院修士課程修了。同年日本電気(株)に入社。現在同社中央研究所・コンピュータシステム研究部スペシャリスト。計算機利用技術の研究に従事。工学博士。昭和44年電子通信学会より論文賞、49年IEEE・Circuits and Systems SocietyよりGuillmin-Cauer賞を受賞。電子通信学会会員。

**工藤 安夫 (正会員)**

昭和23年生。昭和46年早稲田大学理工学部電子通信学科卒業。同48年同大学院修士課程修了。同年日本電気(株)入社。以来中央研究所コンピュータ・システム研究部にて、自動車総合管制システムの研究・開発・設計に従事。電子通信学会会員。

**有澤 博 (正会員)**

昭和23年生。昭和48年東京大学理学部物理学科卒業。同年富士通(株)入社。昭和49年より横浜国立大学工学部情報工学科助手。リレーショナル・データベースを中心とするデータベース理論、およびデータベース・マシンの研究を行っている。本学会データベースモデル研究委員会委員。電子通信学会会員。

**河田 亨 (17巻8号参照)****千葉 俊明**

昭和24年生。昭和48年大阪大学工学部電子工学科卒業。昭和50年大阪大学大学院修士課程修了。同年東京芝浦電気(株)入社。現在、総合研究所集積回路研究所に勤務し、LSI設計のためのCADシステム開発に従事。電子通信学会会員。

**尾崎 弘 (17巻6号参照)****鳥岡 豊士 (正会員)**

昭和18年生。昭和44年山口大学修士課程修了。同年山口大学工業短期学部助手。昭和48年同学部講師。昭和50年助教授。現在に至る。パターン認識、神経回路網などの情報処理に興味をもち研究を行っている。電子通信学会会員。

**高橋 秀樹**

昭和26年生。昭和51年山口大学修士課程修了，同年日本電信電話公社入社，東京東データ通信局第三データ通信課勤務。現在，計算機についての研究に従事，電子通信学会会員。

**藤村 直美 (正会員)**

昭和25年生。昭和48年九州大学工学部電子工学科卒業。昭和50年同大学院修士課程修了。現在博士課程在学中。ソフトウェアの計測・評価及び移し換えに関心を持っている。電子通信学会会員。

**牛島 和夫 (正会員)**

昭和12年生。昭和36年東京大学工学部応用物理学

科卒業。昭和38年同大学院数物系研究科修士課程修了。同年4月から九州大学中央計数施設に勤務。現在九州大学工学部情報工学科助教授（計算機ソフトウェア講座）。工学博士。電子通信学会，ACM 各会員。

**黒川 利明 (17巻2号参照)****秋山 勝 (正会員)**

昭和10年生。昭和34年室蘭工業大学電気工学科卒業，同年日本電信電話公社入社。現在，東京電気通信局データ通信本部勤務。これまで主として情報処理装置の実用化開発および金融，流通関係のデータ通信システムの設計開発に従事，電子通信学会会員。

## 本 会 記 事

**◆ 入 会 者**

昭和51年10月の理事会で入会を承認された方々は次のとおりです（会員番号順，敬称略）。

【正会員】 林 修吉，小笠原謙蔵，竹内章司，松山隆司，根田利勝，根岸寛明，日沼史人，宮村修一，梅本栄治，高木英明，平野正克，飯田敏幸，高橋信進，木戸参二，池田宏明，長谷川隆三，奥村彰二，和田繁彦，清水 清，志村正道，森田正雄，野添篤毅，斎藤正，田中 弘，河田哲生，青木伴至，丹野州宣，北嶋龍雄，坂本 博，北村 彰，藤原一伸，高橋寛子，太田守重，高橋史人，伊藤秀一，香川崇明，伊藤公俊，富山敏秀，重松保弘，長沢義昭，向井雄三，吉沢義夫，野上法正，大村貞之，黒瀬邦彦，渡辺 毅，井上正嗣，岩上秀夫，中山 進，国正興一，後藤憲二郎，榊原和章，元持一男，中村光次，岩尾秀樹，後藤二三男，永福克晟，佐藤博昭，阿南光夫，古家九二雄，松浦嗣夫，石川和文，吉田重秋，谷口 潔，秋庭正夫，織田健一郎，小山俊明，山本征一郎，下妻 憲，村田文也，辻脇政男，飯田 睦，富岡幹雄，三谷克哉，山口裕功，佐藤庄市，米田伊佐夫，辻村 勉，山下孝保，川手重幸，碓谷幸夫，佐藤克幸，三善正之，石山 俊，大坂幸夫，林 明，石井孝好，馬場誠一，栗原良一，大場隆夫，森 伸正，衿 正人，吉田祥士，土屋洋次，水野 明，片岡清司，佐竹省造，新井喜代和，金子茂，森 廣文，市川 武，安藤 彰，谷口伸博，橋本

紀明，羽田野雅徳，三好徹夫，曾根田耕造，西坂利夫，今井康裕，竹内 豊，山本英夫，吉村 実，渋谷日出夫，近藤 修，三村和信，家村秀昭，寺島光一，山下芳明，関 明悦，野上康一，竹田克己，河野勝也，綾田耕治，今村二郎，安部秀一，田口一良，加藤正男，柳田友厚，山田一成，沼田 紘，江口博芳，千竈一夫，小野寺修，山崎和幸，神田英治，今竹陽三，野上 肇，石濱宗治，片岡秀雄，佐藤清仁，若林将夫，堀口秀嗣，赤川文夫，渡辺孝博，川上 桂，杉本堅城，川合葉子，遠藤一美，藤村 光，田中筧爾，中原博明，土井喜一，緒方健一，東 俊彦，森永正廣，渋井理郎，阿江 勉，近藤賀洋，柏尾敬秀，武藤 茂，山崎 勝，菱田 恒，服部 隆，得田皓則，木元章三，古本俊爾，藤原邦彦，高桑 宏，西山文徳，菊井敏夫，東 正明，福島貢生，丸橋 昇，横山晶一，正木 亮，恒川 旭，大園 康，中村敏行，大橋 且，中山建史，大江憲一，山下廣太郎，菅波 任，飯田憲治，手塚悦雄，佐々木昭夫，末永 正，西川 正，池田 博，黒木靖生，馬場佐喜二，高松和彦，谷澤成人，富山広造，香月 忠，財部忠夫，市川 勲，増田邦彦，寺崎芳雄，秋田興一郎，守谷正一，柳 繁，福島幸重，小堀研一，栗本卓治，佐伯純一，富岡恒雄，上山勝美，野沢孝和，朝守始郎，伊藤 進，円山 敬，秦 良昌，亀井宏祐，箕谷 均，吾浦順子，吉川恒夫，安達 直，野村 裕，内田修一，坂坂昭光，小林忠一，片岡 清，篠崎重男 (224名)

【学生会員】 佐藤 栄，盛田和博，詫間明彦，佐藤

信之, 松岡陽一, 金 太均, 桜間光博, 榊原祐輔, 紀ノ定保臣, 久良知健, 十河芳孝, 吉岡秀典 (以上 12 名)

### ◆ 採用原稿

昭和 51 年 9 月に採用された原稿は次のとおりです。  
(採用順, カッコ内は寄稿年月日)

#### 論 文

- ▶青江順一, 山本米雄, 原田尚文, 島田良作: パージングテーブルによる弱順位パーザの構成法 (51. 2. 14)
- ▶関口芳廣, 大輪 一, 青木憲一, 重永 実: フォートラン・プログラムの音声認識システム (51. 2. 19)
- ▶新美康永, 小林 豊, 浅見俊幸, 三木 豊: 「SPOKEN BASIC 1」の認識システム (51. 2. 23)
- ▶石黒美佐子: オープンバッチ・多重ジョブ処理システムの待行列モデルの解析 (51. 6. 30)

▶山県敬一, 牧之内三郎: ミニコンピュータにおけるイベント処理指向型のリアルタイム・モニター (51. 7. 12)

▶古谷立美: ポリプロセッサ・シミュレーション・システム—PPSS (51. 1. 24)

▶海尻賢二, 打浪清一, 手塚慶一: 拡張弱順位関数 (51. 5. 31)

▶塚越 清: Variation Diminishing spline 関数の knots の決定法について (51. 6. 10)

#### 訂 正

10月号掲載の「データベース・システムのサーベイ」の中で 992 ページ左段の下から 2 行目, **DB 製品名**…**DMS/190** とあるのは **DMS/90** の誤りでしたので訂正します。

### 昭和 51 年度役員

会 長	北川敏男
副 会 長	廣田憲一郎, 大野 豊
常 務 理 事	伊吹公夫, 大前義次, 佐川俊一, 三浦武雄, 山本欣子
理 事	落合 進, 渡部 和, 伊藤 宏, 石井 治, 萱島興三, 中込雪男, 萩原 宏, 山田 博, 山本哲也
監 事	長森享三, 中村一郎
関西支部長	田中幸吉
東北支部長	桂 重俊

### 編 集 委 員 会

担当常務理事	伊吹公夫
担 当 理 事	渡部 和, 石井 治, 中込雪男
委 員	池田嘉彦, 石川 宏, 石野福弥, 石原誠一郎, 小野欽司, 岡田康行, 片山卓也, 亀田寿夫, 岸 慎, 坂倉正純, 関本彰次, 田中穂積, 竹内 修, 武市正人, 武田俊男, 辻 尚史, 鶴保征城, 棟上昭男, 所真理雄, 名取 亮, 西木俊彦, 野末尚次, 箱崎勝也, 発田 弘, 原田賢一, 平川 博, 藤田輝昭, 古川康一, 前川 守, 益田隆司, 松尾益次郎, 松下 温, 三木彬生, 村上国男, 八木正博, 山下真一郎, 弓場敏嗣